

子育て世代のみなさまへ ～助成金やお子さんとの交流～



2022/6/23

AYA世代 = Adolescent and Young adult(15～39歳)のこれまで年齢に応じた支援の届かなかった年代の患者さんへ

子どもに病気のことをどう伝える？

お子さんがいらっしゃるお父さんやお母さんにとっては子どもに病気のことを「どう伝えればよいか」「どこまで伝えるべきか」と、悩まれることもあるのではないのでしょうか。そんなときは、“**3つのC**”を活用してみてください。

- ・それは**Cancer** (**がん**) という病気。
- ・それは**Catchy** (**伝染**) しない。
- ・その**Caused** (**原因**) は、あなたや私がこれまでしてきたことも、しなかったことも、まったく関係がない。



この“**3つのC**”を念頭に、病気のことを**ただしく伝える**ということは、子どもだけでなく、親にとっても大切になってきます。

お子さんの年齢によっては、すべての情報を伝えなくてもよいと思います。しかし、**嘘はつかない**ようにしてください。年齢に応じてかみ砕いた表現にするなど、分かりやすい言葉で伝えるようにするとよいと思います。

子ども・親に「がん」を伝える時に役立つツール

お子さんに「がん」を伝えるかどうか、どう伝えたらいいか迷ったら手にとってほしい冊子



わたしだって知りたい！
がんになった親を持つ子どもに
“がん”をどう伝えサポートするか



がんはどんな病気？
子どもに“がん”を伝えたいと
思ったときのヒント

親に「がん」を伝えるかどうか、どう伝えたらいいか迷ったら手にとってほしい冊子



**がんになったとき、親に伝える？
伝えない？ どう伝える？**
がんのことを親にどう伝えるか

冊子は各外来の待合室においてありますのでご自由にお持ちください。

がんになった親を持つ子どもへのサポート情報サイト



<https://hope-tree.jp/hope-tree/>

「ホープツリー」
他にも参考になる本の紹介がありますのでご覧ください。



お問い合わせ先：埼玉県立がんセンター患者サポートセンター
(8番 地域連携 相談支援センター)
(平日9時～16時) 電話：048-722-1111 (代表)

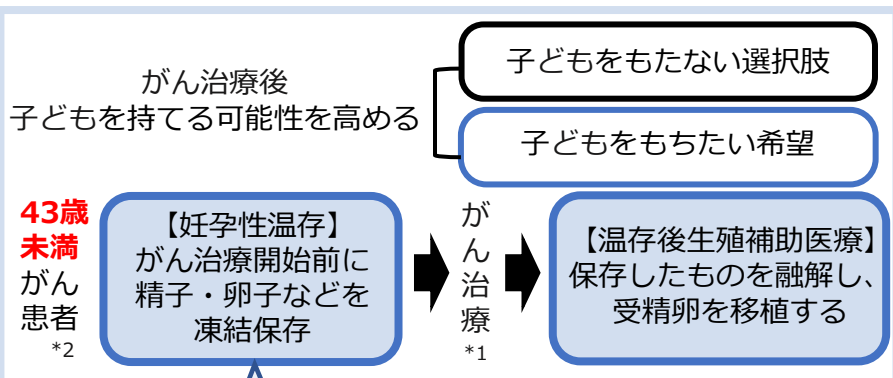
発行：AYA世代支援委員会

妊孕性（にんようせい）＝「妊娠するために必要な能力」

がん治療^{*1}によっては、将来的に子どもを授かる能力が低下する恐れがあります。がん患者さんが将来子どもをもつかどうか選択できるように、この能力を治療中～後も温存する治療があります。

この治療は必ず選択しなければならないのではなく、妊孕性温存をしないということも一つの選択肢です。大切なことは、このような治療法があることを知ったうえで後悔のない選択をすることです。一方で、病状や個々の状況によっては、がん治療主治医から勧められない場合もあります^{*2}。

まずは、**がん治療の主治医**に希望を伝え、必要時には**生殖医療医**とよく話しあって、あなたにとっての適切な選択をしましょう。



*1 妊孕性に影響がでる可能性のあるがん治療：手術（部位による）、がんに対するホルモン療法や抗がん剤などの薬物療法、放射線療法（部位による）など

*2 対象：病状や個々の状況、すでに不妊治療などで他の制度を利用中の方は対象外の場合がある

【妊孕性温存療法】、がん治療後に行う【妊孕性温存後の生殖補助医療】、それぞれに対して**助成される制度があります（助成金上限額・回数制限あり）**

※情報を知りたい方は、県の担当窓口（埼玉県保健医療部疾病対策課がん対策担当）や患者サポートセンター（8番 地域連携 相談支援センター）へご相談ください。

彩の国 埼玉県 関連ページ
Saitama Prefecture



埼玉県がん・生殖医療ネットワーク
SORNET



その他の助成制度について 埼玉県内の取り組み

がん治療には外来通院費、入院費、治療にまつわる費用（ウィッグや医療用器具、ケア用品など）などさまざまな費用がかかります。社会的に利用できる経済支援が限られるAYA世代に対して、助成制度を設けている自治体もあります。

まずは、お住まいの市町村役場にお問い合わせください。

外見の変化に対する助成制度 **【年齢制限なし】**

がん患者ウィッグ購入費の助成

☞ 川口市、美里町（順不同）

在宅療養ターミナルケア支援の助成制度 **【20歳～40歳未満】**

☞ さいたま市、加須市（順不同）



当センターのHP
AYA世代ニュースの
バックナンバーは
こちらから



若年、在宅療養、〇〇市

🔍 検索



<https://www.saitama-pho.jp/saitama-cc/aya-sedai/news-backnumber.html>